

ウッディエイジ（木材の研究と普及）1988年総目次

★対談など	木の良さ・木の香りを教室へ 63. 7
◦年頭のごあいさつ 63. 1	学校における教育環境のあり方
◦いま、木に本気 くらしに活かそう木の良さを 「北見・オホーツク木の家」を語る 63. 1	木製机・いすの採用にあたって 一木のぬくもりを子どもの心に
◦木材乾燥に係る調査結果について 63. 2	木のパフォーマンス
◦シリーズ 最近の木工機械と刃物 (1) 近年の国産木工機械メーカーの生産 63. 3 動向と新製品開発の方向性	木造学校の建築コストについて やはり木材が良い
(2) 太平フィンガジョイントシステム 63. 4	木質飼料 63. 10
(3) 最新の木工機械と集成材の製造設備 63. 5	木質飼料の製造法と性質
(4) 集成材（化粧ばり造作用）製造工場 63. 6 の工程別機械構成	木材から作る牛のエサは、いくらでできるか？ 木質飼料とキシロース
(5) 刃物の選び方と新製品の活用例 63. 7	木材学会 63. 11
(6) 独創技術で木材加工の多彩なニーズ 63. 8 に対応	第38回日本木材学会大会の概要
(7) HEIANのメカトロマシンとソフトシステム 63. 9	マウスを用いた床材性能評価の試み
(8) プレカットの現状と先端システム 63. 10	床材の歩行感と生理的試験
◦造林とその活用に打ち込む 63. 11 京極町森林組合 清水晴夫さんに聞く	食用担子菌の担子胞子に由来するプロト プラストの性状
◦当協会の業務内容について 63. 12	木の香り 木の色
★その他	★総 説
◦協会記事 63. 11	◦木をめぐる技術のあり方について 63. 1
★特 集	◦バイオマスを利用するウランなどの重金属 63. 1 の回収
◦林産試験場で受けられる依頼試験 63. 4	◦天敵の話「ダニ食うダニ」 63. 1
“このような種類の試験が、このような 手続きで”	◦京都大学木材研究所における研究の取り 63. 8 組み
1. このような種類の試験が 材 質 強 度 製品性能 接 着 塗 装 加 工 木材保存 成分分析	★研究の解説・紹介
2. どのような手続きで 依頼試験の受理から成績書交付まで	◦木材工業の経営力判定指標を読む 63. 2 一製材，合単板，家具製造業の経営指標—
	◦木とゆとり 63. 2

—西ヨーロッパを歩いて—		オートシステムによる乾燥制御試験—	
◦ トドマツの枝打ちとその効果	63. 3	◦ 低質未利用広葉樹材の有効利用 (第2報)	63. 3
◦ 木材水分計を上手に使うために	63. 3	—ミズナラ・カンバの乾燥技術—	
—正角の測定を通して—		◦ パラフィン前処理・粉末フェノール樹脂接	63. 3
◦ カラマツ樹皮から接着剤を造る	63. 3	着剤使用パーティクルボードの強度・耐水	
◦ 道産広葉樹の資源状況と製材市場	63. 5	性能に関する研究	
◦ 道内で製造される防腐土台の性能について	63. 8	◦ 針葉樹材の浸透性向上処理による表面	63. 3
◦ 針葉の化学成分	63. 8	WPC化試験	
◦ 針葉樹合板について	63. 9	◦ 蒸煮による素材化のための最適条件の検討	63. 3
◦ フィンガカッタの摩耗形態と再研磨の目安	63. 9	(Ⅲ)	
◦ 建築物に発生する有害生物の被害とその対	63. 12	◦ 大規模構造への通直集成材の適用技術開発	63. 4
策に関する研究の概要		◦ カラマツセメント成型品の新用途開発	63. 4
◦ 構造用集成材の接着による現場接合	63. 12	◦ シイタケ菌床栽培の実用化試験	63. 4
◦ 接着剤含有廃水の活性炭処理について	63. 12	◦ 新しい北国型公園施設 (遊具・設備) の開	63. 4
◦ ヒラタケびん栽培における増収剤の効果	63. 12	発	
★技術情報		◦ FJラミナを用いて製造した大断面構造用	63. 5
◦ 道産材の需要拡大に向けての最近の利用技	63. 6	集成材の曲げ性能 (第1報)	
術		—大断面集成材の製造と曲げ破壊試験—	
◦ 木材乾燥操作の自動化システム	63. 6	◦ 散孔材の木目の明りょう化調色と耐光性向	63. 5
◦ 木造建築物に対する防火規制はどうなっ	63. 6	上	
ているか		◦ シゴメーターによる樹幹内部の材質の検討	63. 5
★林産試情報 (林産試験場報・研究報告・試験		について	
研究機関共同報告書・実証事業報告書等紹介)		◦ ISO着火性試験法による難燃合板の燃焼性	63. 5
◦ コンピュータによる木材乾燥の自動化	63. 1	◦ イソシアネート樹脂含浸処理による紙管の	63. 5
(第2報)		強化	
—ロードセル式含水率センサの温度ドリフ		◦ 無殺菌土壌を培地として行った防腐土台の	63. 5
ト対策—		ナミダタケに対する性能評価	
◦ カラマツによる化粧合板製造の経済性	63. 1	◦ 木材と異種材料の接着 (第2報)	63. 9
◦ 木質セメントボードの強度発現過程の研究	63. 1	—合板と発泡体の接着—	
—脱型, 養生期間とボードの材質について—		◦ 中小径材用のこ歯形に関する研究 (第1報)	63. 9
◦ 枝打ちされたトドマツ造林木の材質	63. 1	◦ 構造用大断面集成材による木造小学校の設	63. 9
◦ 製材木取りのシミュレーション (第3報)	63. 3	計	
◦ コンピュータによる木材乾燥操作の自動化	63. 3	★技術のおたずねにこたえて	
(第3報)		◦ 土壌改良材としての木炭	63. 1
—ロードセル含水率センサを用いたフル		◦ エゾマツ材とトドマツ材の見分け方	63. 3
		◦ ムラなく木目を焼きあげるには	63. 11

◦ 木材に発生するカビと防除方法について	63. 12	◦ カラマツ材の価格動向（旭川市場）	63. 3
★行政の窓		◦ カラマツ素材，製材出荷量の推移（北海道）	63. 3
◦ 昭和62年度上期木材需給実績について	63. 1	◦ カラマツ杭木・電柱材・足場丸太・パルプ材の価格	63. 4
◦ 最近の木材価格の動向(1)	63. 2	◦ ご存じですか？	63. 6
◦ 最近の木材価格の動向(2)	63. 3	— 試験用機械の使用ができるようになりました—	
◦ 昭和63年度北海道木材需給見通し	63. 4	◦ 北海道立林産試験場機構図	63. 6
◦ 昭和63年度北海道木材需給見通し（続）	63. 5	◦ 昭和63年度林産試験場の試験研究のあらまし	63. 7
◦ 木道カラマツ林業のあれこれ	63. 6	◦ フローリング・合板・まくら木の価格動向	63. 7
◦ 割ばし製造業の実態調査	63. 7	◦ 針葉樹価格の推移（旭川市場）	63. 8
◦ 「ソ連極東地方訪問北海道経済代表団」に参加して	63. 8	◦ 新設住宅着工戸数と製材生産量の推移（北海道）	63. 8
◦ 新設された林産振興課需要推進係について	63. 9	◦ 最近の新設住宅着工戸数（北海道）	63. 9
◦ 昭和62年度札幌地区針葉樹製材出荷量調査	63. 10	◦ 製材生産量	63. 9
◦ 木材防腐加工実績調査	63. 11	◦ “88道南ふるさと森林おこし”において	63. 9
◦ 昭和63年度上半期における林産業の概要	63. 12	「林産技術交流プラザ」「公開講座」を開催	
★内外の話題		◦ カラマツ材価格の動き	63. 10～12
◦ 木材需要を左右する住宅建築の動向	63. 5	◦ 本道中小企業製造における収益性の推移	63. 11
★その他		◦ 木を科学する林産試験場	63. 12
◦ 木材価格の動き	63. 1～12	— 写真で振り返るこの一年—	
◦ パルプ材とチップ価格動向（旭川市場）	63. 3		